

■ ロボットCGコンテスト 第2回 募集要項

◆主催

- ・ DoGA
- ・ i.materialise (アイ・マテリアライズ)
(ベルギー Materialise社のオンライン3Dプリンティングサービス事業部)

○協賛

- ・ ヤマダ電機 LABI1 なんば

◆募集作品

- ・ CGで描かれたロボットの静止画像。
(戦闘ロボット、レスキューロボット、産業ロボットなんでも可)
- ・ 画像フォーマット: jpegのみ
- ・ 解像度: 横1650×縦1150を基本とする。
(他の解像度の場合、審査時に多少不利になる可能性がある。)

○A) L-3D部門

- ・ 「DOGA-Lシリーズ」もしくは「とてかんCG」で制作された3Dのロボットの静止画像。
- ・ レンダリング(作画)した後、フォトショップ等の2Dペイントソフトで描き加えていないこと。
- ・ 「i.materialise賞」の対象となるのは、この「L-3D部門」のみ

○B) 無差別部門

- ・ 使用ソフトの制限なし。
- ・ 3Dに限らず、2Dで描かれた作品も可。もちろん、レンダリング後にペイントソフトで描き加えてもよい。

※巡業方式により、「第1回 ロボットCGコンテスト」入選・入賞12作品も、自動的に上記「L-3D部門」に応募しているの見なします。

◆賞

○i.materialise賞

- ・ 1作品
- ・ 賞品: 応募したロボットを、3D出力してプレゼント
(提供: マテリアライズ)
- ・ 選考者: マテリアライズ 日本担当: 丸岡 浩幸
- ・ 選考基準: 最も3Dプリントしてみたいロボット
- ・ 選考対象: L-3D部門のみ

OLABI賞

- ・ 1作品
- ・ 賞品： ガンプラ等(提供:ヤマダ電機・DoGA)
- ・ 選考方法： 2010年10月9日の「CGアニメコンテスト」上映会会場にて行われる人気投票の中で、最も人気のあった作品。
- ・ 選考対象： 全作品

〇入選

- ・ 各部門から5作品程度
- ・ 賞品：第22回 CGアニメコンテスト 入選作品集DVD(提供:DoGA)
マガジンラック等(提供:ヤマダ電機)
3D出力20%オフ クーポン券(提供:マテリアライズ)
- ・ 選考方法： 2010年10月9日の「CGアニメコンテスト」上映会会場にて行われる人気投票の中で、人気のあった作品。
- ・ 選考対象： 全作品

◆L-3D部門について

〇趣意

- ・ マテリアライズ社は、3DCGソフトで制作したデータから、実体(フィギュア)を出力する3Dプリンティングを、web上から手軽に申し込める「i.materialise」というサービスを行っている。
- ・ このサービスに、「DOGA-Lシリーズ」、「とてかんCG」で制作されたVRMLデータも対応できるようになった。
- ・ 本コンテストに応募された優れたデータや出力したロボットのフィギュアを、「i.materialise」のサンプルとして活用していきたい。
- ・ また、本コンテストを通じて“3次元CGデータは3Dプリントできる”ということを知って頂き、創造の楽しさを広げていただきたい。
- ・ 3Dプリンティングサービスについては、こちらをご覧ください。

<http://i.materialise.com>

〇3D出力する上での注意

- ・ 3D出力する際には、物理的な問題から、応募されたデータを多少なりとも修正する必要があります。応募時には、あらかじめご了承ください。
- ・ 全体的に若干外側に厚みを持たせるため、とんがった部分に丸みを帯びます。
- ・ 触角のように極端に細長い部分や厚さが0の面も、3D出力は可能ですが、かなり壊れやすくなります。
- ・ 細かい凹凸については、十分表現できないことがあります。
- ・ ファンネルのように、空間的につながっていないデザインの場合、そのままではバラバラになってしまうため、後日協議する必要があります。
- ・ 若干色調が変わりますが、色はつきます。しかし、バンプマッピングは完全に失われますし、質感も再現されません。

◆応募資格

- ・既に発表している作品、他のコンテストに応募された作品でも参加可能。
- ・プロ、アマ、制限なし。但し、日本語のE-mailで連絡がつく方。

◆応募方法

○提出先

下記のデータを添付して、
robot-contest@doga.jp
へ、Eメールでお送りください。

○メール内容

- ・メールの件名(Subject)を、「第2回ロボットCGコンテスト応募」とする。
- ・メール本文中に、以下を入れる。
 - a. 作者名(本名):
 - b. ペンネーム:
 - c. 連絡先メールアドレス:
 - d. ホームページアドレス:
 - e. 住所:
 - f. 電話番号:
 - g. 応募部門(「L-3D部門」または「無差別部門」)
 - h. 使用ソフト名(主なもののみ):
 - i. ロボット名:
 - j. ロボットの設定、解説等(250文字以内)

○添付データ

1. ロボットCGの静止画像
2. 「L-3D部門」の場合のみ、
「DOGA-Lシリーズ」または「とてかんCG」のロボットの物体データ
(自作パーツなどが含まれる場合、そのデータなど一式)

◆応募締め切り

2010年9月20日

◆スケジュール

- ・ 10月2、3日 ヤマダ電機 LABI1 なんば店にて、予選を通過した作品を展示。
(投票は行わない)
- ・ 10月9日 京都二条 立命館大学朱雀キャンパスで行われる「CGアニメコンテスト」
入選作品上映会にて、予選を通過した作品を展示。審査投票。
- ・ 10月15日 審査結果発表(予定)

◆著作権・注意等

- 第三者の著作権を侵害する作品は応募できません。
- 応募画像および物体データの著作権は制作者に残りますが、入賞・入選作品およびその物体データについては、主催者は自由に使える(主催者に対して、著作権を一切行使しない)ものとします。
- 応募メールに記載された、以下の情報は、一般に公開します。
 - b. ペンネーム:
 - d. ホームページアドレス:
 - g. 応募部門(「L-3D部門」または「無差別部門」)
 - h. 使用ソフト名(主なもののみ):
 - i. ロボット名:
 - j. ロボットの設定、解説等(250文字以内)
- 巡業方式によって、応募作品は自動的に次回以降の「ロボットCGコンテスト」に参加し、その応募要項に従うものとします。
- この募集要項は、予告無く変更されることがあります。

以上